

## 平成30年度 総合計画事業の実施状況

第2次総合計画は、平成26年度から10年間の計画期間を設け、西東京市のめざすべき将来像を描き、まちづくりをさらに一步前へ進めるために策定したものです。平成30年度の実施計画ベースの決算額は約128億1,000万円でした。平成30年度における総合計画事業の主な実施状況は次のとおりです。

▶企画政策課 ☎042-460-9800

### 地域コミュニティ推進事業の充実

南部と西部の地域協力ネットワークによる地域の自主的なコミュニティづくりを支援するとともに、新たに3つ目となる中部地域協力ネットワークの設立に向けた準備を行いました。

事業費 …………… 434万円

### 中学校校舎等建替事業の実施

田無第三中学校の校舎などの老朽化を総合的に評価するための耐力度調査を実施したほか、中原小学校の建替工事に伴い、建設工事が完了した(仮称)第10中学校の新校舎を同小学校の仮校舎として使用することとしました。

事業費 …………… 39億3,614万円

### 生活困窮者自立支援制度の取組

自立相談支援や住居確保給付金の支給、ひきこもり・ニート対策事業等による支援を行ったほか、生活困窮者の就職活動を支援するため、新たに就労準備支援事業を実施しました。

事業費 …………… 4,150万円

### 鉄道の連続立体交差化に向けた取組

東京都が主体となって行う連続立体交差化を見据えて、東伏見駅周辺地区まちづくり構想を踏まえ、駅周辺の交通基盤等の検討を行いました。

事業費 …………… 1,046万円

### 庁舎統合に向けた取組

暫定的な対応方策の実現に向けて、仮庁舎を整備するため、田無庁舎の市民広場解体工事などを行いました。

事業費 …………… 3億7,929万円

### 小・中学校校舎等大規模改造事業等の実施

施設の老朽化に伴う上向台小学校の大規模改修工事や児童数の増加に伴う田無小学校の校舎増築工事、小学校15校の特別教室空調設置工事、保谷中学校の夜間照明設備設置工事を実施しました。

事業費 …………… 8億6,058万円

### 健康づくりの推進

市内の企業や団体と連携した健康応援団の取組や健康チャレンジへの取組を行ったほか、新たに「健康」応援ニュースを発行し、全戸に配布を行いました。

事業費 …………… 112万円

### 雨水<sup>いっすい</sup>溢水対策事業の推進

道路冠水地域の改善のため、芝久保町四丁目の雨水対策工事を実施するとともに、住吉町一丁目等の実施設計を行いました。

事業費 …………… 9,884万円

### 待機児童対策の推進

さらなる待機児童対策として、新たに私立認可保育所1園を開設したほか、私立認可保育所2園および小規模保育事業所1施設の開設準備、また、認証保育所から小規模保育事業所1施設の認可化への移行に向けた準備を行いました。



事業費 …………… 3億4,473万円

### 文化財の保存・活用事業の充実

国指定史跡である下野谷遺跡の整備基本計画を策定するとともに、遺跡の保護に向けた国史跡指定地の追加指定や用地取得に向けた取組を行いました。

事業費 …………… 7,778万円

### 下保谷四丁目特別緑地保全事業の実施

用地取得を完了した下保谷四丁目特別緑地保全地区について、市内に残る貴重な緑の資源である屋敷林の保全事業に取り組むとともに、保全活用に向けた検討を行いました。

事業費 …………… 436万円

### 民間建築物の耐震化の促進

特定緊急輸送道路沿道建築物の耐震化への助成や木造戸建住宅・分譲マンションに対する耐震改修などへの補助を行いました。

事業費 …………… 7,165万円

### 保健・福祉・医療連携体制の充実

後方支援病床の確保事業を推進するとともに、医療と介護の連携を支援するための相談窓口の充実に取り組みました。また、東京大学高齢社会総合研究機構と連携協力して、フレイル予防事業を実施し、地域におけるフレイルチェックの自主運営に向けた取組を推進しました。



事業費 …………… 1,232万円

### 環境保全の推進

第2次環境基本計画の中間見直しを行い、地球温暖化対策実行計画・区域施策編を包含した第2次環境基本計画後期計画を策定しました。

事業費 …………… 538万円

### 効果的な支援による農業経営意欲の促進

都市農業の持続的な発展を可能とするため、認定農業者を対象とした都市農業活性化支援事業費補助金による支援を行いました。



事業費 …………… 6,243万円

### 学童クラブ施設の適正配置の検討

学童クラブへの入所需要の対応では、田無小学校内に田無第三学童クラブを開設するとともに、(仮称)第10中学校内への中原学童クラブの開設に向けた準備を行いました。

事業費 …………… 414万円

### ひばりヶ丘駅周辺まちづくりの推進

都市計画道路3・4・21号線の整備工事や西武鉄道(株)とともに、駅北口のエレベーター・エスカレーター等整備工事を実施しバリアフリー化を進めました。

事業費 …………… 3億9,640万円

### 起業・創業支援の充実

創業支援事業計画に基づく創業スクール等を実施するとともに、チャレンジショップ事業や特定創業資金融資あっせん制度の実施等、本市独自の取組を推進しました。

事業費 …………… 1,008万円

## 「西東京市第4次行財政改革大綱」の実施状況

「西東京市第4次行財政改革大綱」は、平成26年度～35年度の10年間の計画期間として、行財政運営の自立性・持続性を確立し、必要とされるサービスを提供できる体制を目指して取り組んでいます。平成30年度における財政効果の概要は下表のとおりです。

▶企画政策課 ☎042-460-9800

### 第4次行財政改革大綱の財政効果額一覧

アクションプランの実施体系	平成30年度効果	主な取組項目
I 経営の発想に基づいた将来への備え	6億1,436万5千円	
評価・検証に基づく効果的・効率的な行財政運営と予算編成手法の充実	5億5,163万円	事務事業評価による事業の見直し/予算編成業務改革(経常経費の抑制)
受益者負担の適正化	64万円	市民農園の負担金の見直し・新たな付加価値の創造
特別会計の健全化	6,209万5千円	国民健康保険特別会計に対する一般会計からの基準外繰出金の抑制 下水道事業特別会計に対する一般会計からの基準外繰出金の抑制
II 選択と集中による適正な行政資源の配分	2億5,538万6千円	
行政運営内部の固定的な経費の削減	6,530万4千円	人件費の抑制(時間外勤務の縮減)/投開票事務の見直し・効率化/ごみ収集業務における効果的な収集ルート等の検討
補助金、負担金等の適正化と財政支援団体の見直し	1億1,592万9千円	財政支援団体の見直し(商工会)一部事務組合等の負担金の見直し(昭和病院企業団、柳泉園組合)
行政評価等による重点施策、事業の見極めと資源の重点配分	7,415万3千円	施策評価の効果的運用/定員管理の適正化
III 効果的なサービス提供の仕組みづくり	2,009万5千円	
民間活力の活用促進	2,009万5千円	高齢者施設の運営体制の見直し/指定管理者制度の効果的活用(スポーツ施設)
IV 安定的な自主財源の確保	5億23万3千円	
市有財産の有効活用による歳入の確保	4億9,654万5千円	未利用市有地等の処分・有効活用(泉小学校跡地、庁用車、ピアノ)
新たな歳入項目の創出	368万8千円	寄附金制度等の検討/公共施設財産貸付料収入の検討
その他	9,923万3千円	各種事務機器類の再リース
合計	14億8,931万2千円	